



学校だより

令和6年度 11月号

令和6年 10月 28日発行

東京都立足立特別支援学校長

鈴木 常 義

〒121-0061 東京都足立区花畑 7-23-15

電話 03-3850-6066 (代表)

企業との連携、つながりを大切に

職能開発科進路専任 青木 隆吾

9月後半より、職能開発科2,3年生の2学期現場実習が始まっています。たくさんの企業の協力があることで、一人一人の希望や適性に合った実習先へ行くことができます。また、職能開発科では昨年度より「フォークリフト体験実習」を行っており、足立区内にある物流の企業からプロのフォークリフト運転の講師を招いて、操作の学習をしています。進路指導の取り組みの中で、企業の方から直接御指導をいただけることは、生徒にとって重要な学習の機会となっています。ちなみに、こちらの企業には昨年度就職をした卒業生がいて、フォークリフト(1t以上)の免許取得に向けて頑張っています。



また、職能開発科の本人講座(卒業生対象)では、ダーツの企業からプロのダーツ講師を招き、余暇活動の充実をテーマにしたダーツ講座を開催しています。



卒業後の余暇活動の充実は、仕事の充実にもつながります。初めて経験した卒業生もダーツの魅力にはまって、新しい楽しみを見つけました。

ちなみにこちらの企業は、卒業生のアフターケアで、ある企業に訪問した際、こういった本人講座の話をしている中で、関連企業にダーツの会社があることを教えてください、御紹介をいただいたことで実現できました。

進路専任は年間で100社以上の企業を訪問します。障害者雇用を進めるにあたっての仕事の切り出しを考えたり、就労が安定しない卒業生をどう支援していくかを考えたり、様々な課題を企業の方と連携しながら取り組んでいます。今回の例は、そういった企業との新しいコラボレーション。これからもつながりを大切に、生徒、卒業生が学びを深めるような経験や、新しい経験ができるように考えていきたいと思えます。